

「世界一の顧客価値の実現」

2007年3月期 決算説明会



黒崎播磨株式会社
2007年6月8日



目次

07年3月期決算の概要

08年3月期の見通し

第8次中期経営計画の進捗状況

当社の中国事業

(ご参考)当社の概要

2007年3月期決算

市場の好況に支えられて売上高・利益とも堅調

(単位:億円)

	06/3	06/3 (株)マイクロン 除く	07/3	前年同期比		前年同期比 (株)マイクロンを除いた 実績との対比	
売上高	861.8	821.9	915.4	53.6	6.2%	93.5	11.4%
営業利益	52.7	45.6	58.8	6.1	11.6%	13.2	28.9%
経常利益	56.7	49.5	60.7	4.0	7.1%	11.2	22.6%
当期純利益	28.0	25.1	38.9	10.9	38.9%	13.8	55.0%

うち5.6億円は(株)マイクロン売却によるもの

KYOSAKI HARIMA CORPORATION

3

2007年3月期決算の要点

売上高

(前年同期比
+53.6億円)

増収: 建設・大型案件および装置の獲得、
原料価格高騰分の製品価格改定
減収: (株)マイクロンの連結除外

営業利益

(前年同期比
+6.1億円)

増益: 原料高騰分の製品価格改定、
売上高の拡大等
減益: (株)マイクロンの連結除外、
原料調達価格高の影響

当期純利益

(前年同期比
+10.9億円)

増益: (株)マイクロンの株式売却益

KYOSAKI HARIMA CORPORATION

4

当社をとりまく市場環境

市場環境は前年同期に比べていずれも好況

指標	実績	前年同期比
粗鋼生産量	1億1,775万トン (2006年度)	4.5%増
国内四輪車生産台数	1,150万台 (2006年度)	5.6%増
半導体製造装置販売高	1兆7,778億円 (2006年度)	17.2%増
電子デバイス生産高	6兆8,372億円 (2006年度)	6.0%増

参考) 鉄鋼需要の動き(4月)

(社)日本半導体製造装置協会資料

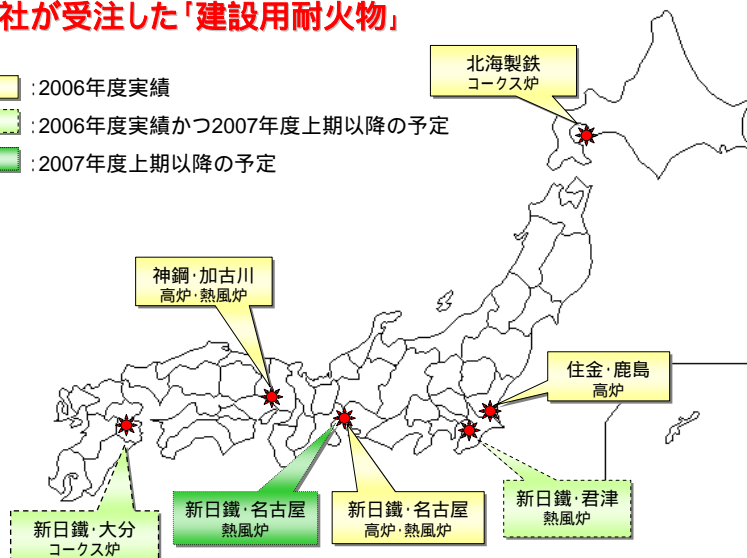
経済産業省生産動態統計

無断転載禁止

鉄鋼各社の生産設備投資活況

当社が受注した「建設用耐火物」

- : 2006年度実績
- : 2006年度実績かつ2007年度上期以降の予定
- : 2007年度上期以降の予定



セグメント別売上高

耐火物関連事業(耐火物、築炉)、ファインセラミックスいずれも好調

(単位:億円)

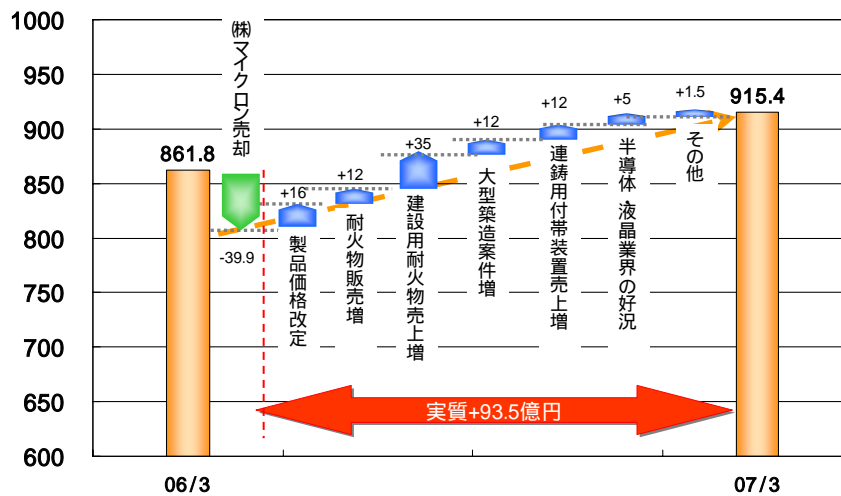
	06/3 <small>(株)マイクロン除く</small>		07/3		前年同期比 <small>(株)マイクロンを除いた 実績との対比</small>	
	売上高	構成比	売上高	構成比	売上高	構成比
耐火物	611.4	74.4%	657.4	71.8%	46.0	7.5%
築炉	133.7	16.3%	158.5	17.3%	24.8	18.5%
ファインセラミックス	39.1	4.8%	59.3	6.5%	20.2	51.7%
不動産	10.3	1.3%	10.2	1.1%	0.1	1.0%
その他	27.5	3.3%	30.1	3.3%	2.6	9.5%
合計	821.9	100.0%	915.4	100.0%	93.5	11.4%

KYOSAKI HARIMA CORPORATION

7

売上高増減要因(07年3月期)

(単位:億円)



KYOSAKI HARIMA CORPORATION

8

セグメント別営業利益

耐火物関連事業(耐火物、築炉)は、ファインセラミックスともに増益

(単位:億円)

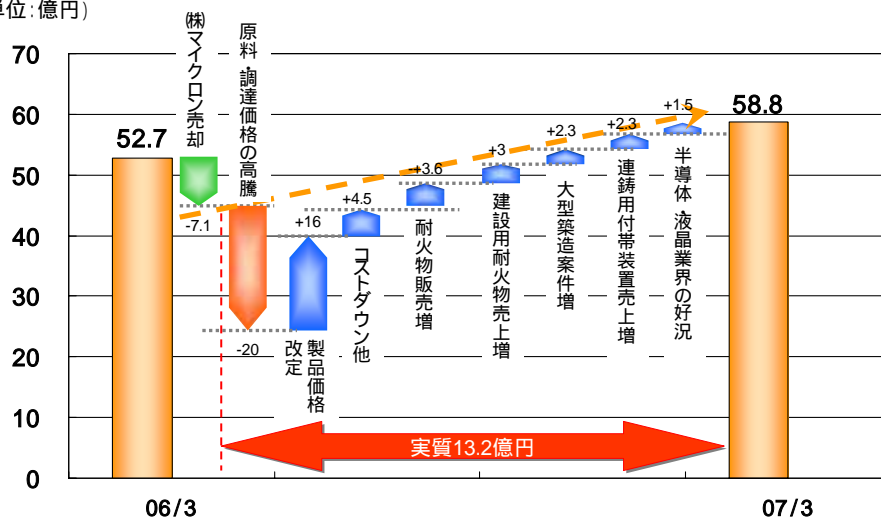
	06/3 (株)マイクロン除く	構成比	07/3	構成比	前年同期比 (株)マイクロンを除いた 実績との対比	
耐火物	36.4	67.7%	43.3	62.1%	6.9	19.0%
築炉	11.4	21.2%	17.7	25.4%	6.3	55.3%
ファインセラミックス	2.4	4.5%	4.7	6.7%	2.3	95.8%
不動産	2.9	5.4%	3.0	4.3%	0.1	3.4%
その他	0.7	1.3%	0.9	1.3%	0.2	28.6%
合計	53.8	100.0%	69.7	100.0%	15.9	29.6%
消去又は全社	(8.2)	—	(10.9)	—	—	—
連結	45.6	—	58.8	—	13.2	28.9%

KYOSAKI HARIMA CORPORATION

9

営業利益増減要因(07年3月期)

(単位:億円)



KYOSAKI HARIMA CORPORATION

10

BSの状況

営業取引の拡大により、売掛金・買掛金・棚卸資産等が増加
資金の効率化によって自己資本比率は向上

(単位:億円)

	06/3	06/3 (株マイクロン除く)	07/3	06/3末比		06/3末比 (株マイクロンを除く 実績比)	
総資産	785.9	738.0	823.4	37.5	4.8%	85.4	11.6%
有形固定資産	314.3	290.2	291.6	22.7	7.2%	1.4	0.5%
有利子負債	119.7	109.0	107.4	12.3	10.3%	1.6	1.5%
短期	70.3	59.7	62.7	7.6	10.8%	3.0	5.0%
長期	49.4	49.4	44.7	4.7	9.5%	4.7	9.5%
自己資本比率	33.6%	34.4%	36.1%	—	2.5%	—	1.7%

KYOSAKI HARIMA CORPORATION

11

キャッシュフロー

営業活動CF: 営業取引の拡大により、売掛金・棚卸資産等が増加
投資活動CF: (株)マイクロン株式売却によるキャッシュインを、
新規設備に投資

(単位:億円)

	06/3	07/3
現金及び現金同等物の期首残高	26.4	36.4
営業活動によるキャッシュフロー	63.9	32.8
投資活動によるキャッシュフロー	37.5	20.7
フリーキャッシュフロー	26.4	12.1
財務活動によるキャッシュフロー	18.0	13.7
キャッシュフロー合計	8.4	1.6
現金及び現金同等物の期末残高	36.4	35.4

KYOSAKI HARIMA CORPORATION

12

目次

07年3月期決算の概要

08年3月期の見通し

第8次中期経営計画の進捗状況

当社の中国事業

(ご参考)当社の概要

2008年3月通期見通し(要点)

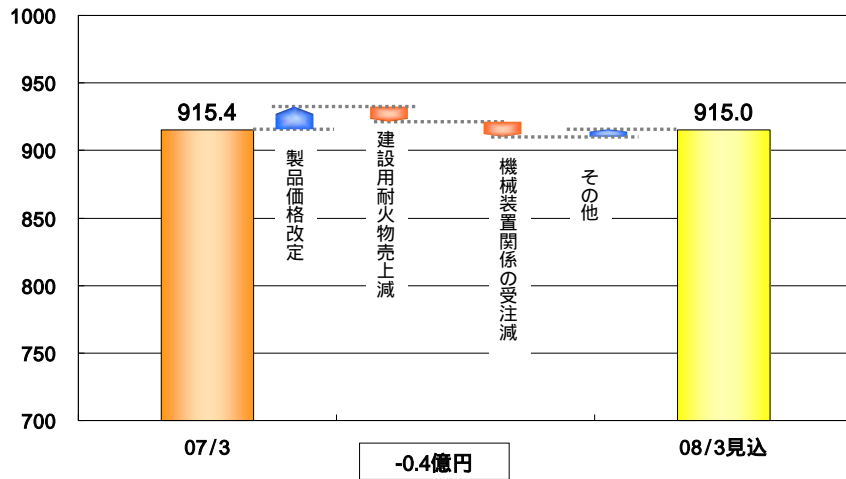
■売上高は高水準を維持するものの、やや減益の見通し

(単位:億円)

	07/3 実績		08/3 計画		前年同期比	
	売上高	売上高比	売上高	売上高比		
売上高	915.4	100.0%	915.0	100.0%	0.4	0.0%
営業利益	58.8	6.4%	53.0	5.8%	5.8	9.9%
経常利益	60.7	6.6%	53.0	5.8%	7.7	12.7%
当期純利益	38.9	4.2%	28.0	3.1%	10.9	28.0%

売上高見通し(08年3月期)

(単位:億円)

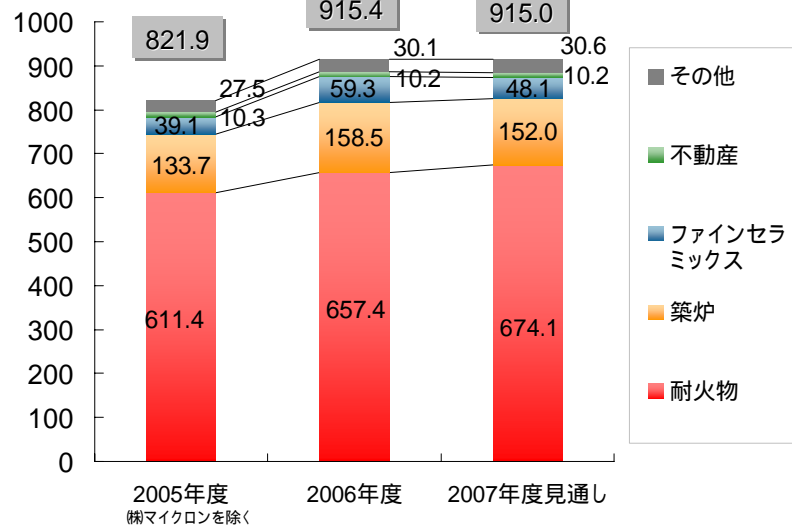


KYOSAKI HARIMA CORPORATION

15

セグメント別売上高

(単位:億円)

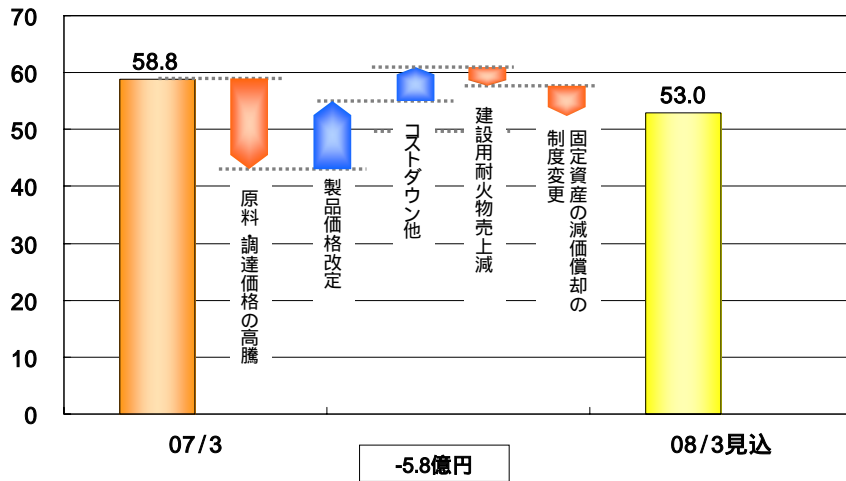


KYOSAKI HARIMA CORPORATION

16

営業利益見通し(08年3月期)

(単位:億円)

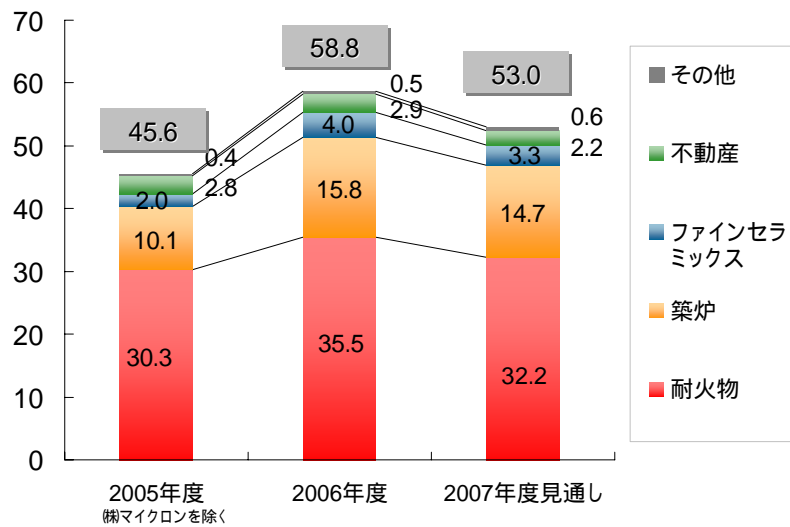


KYOSAKI HARIMA CORPORATION

17

セグメント別営業利益

(単位:億円)



KYOSAKI HARIMA CORPORATION

18

各期の業績に応じた配当

07年3月期：昨年と同額の5円を配当

各期の業績に応じた配当

今後の事業展開、財政状況、経営環境等を勘案して配当を実施

平成18年度の(株)マイクロン売却益は、戦略に則った再投資に充当

06年3月期 実績		07年3月期
通	期	5円
	5円	5円

目次

07年3月期決算の概要

08年3月期の見通し

第8次中期経営計画の進捗状況

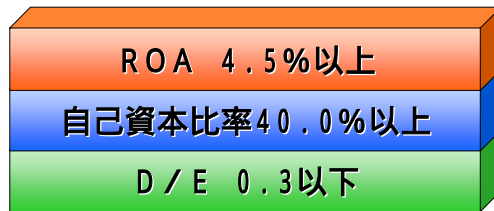
当社の中国事業

(ご参考)当社の概要

第8次中期経営計画における財務体質の強化 ('06 ~ '08年度)

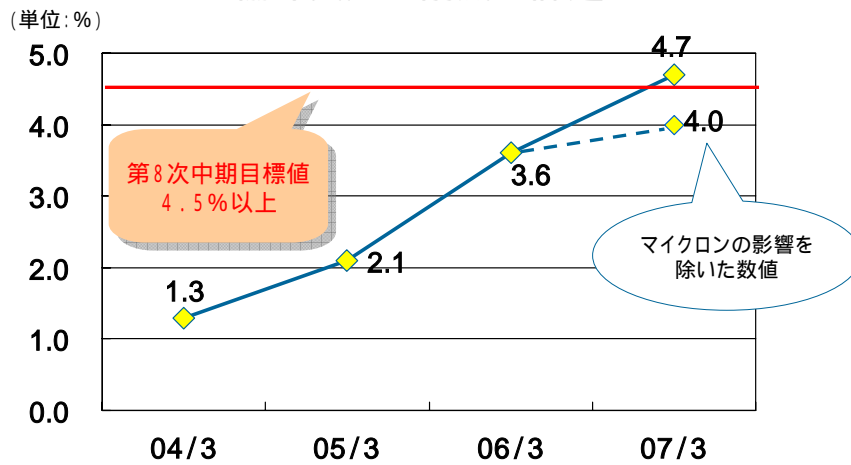
資産の健全化
 ・効率化追求
 ・不要資産の売却等
 競争力を高める投資
 競争力を高める研究開発
 健全なCF

1) 筋肉質な「資産」
 2) 利益体質の強化



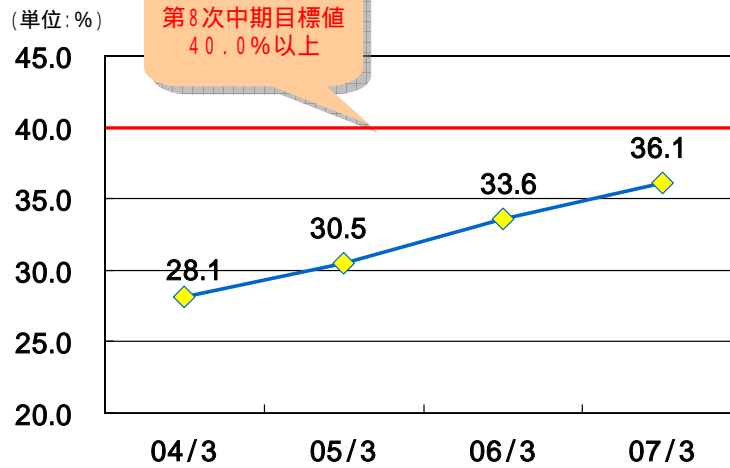
第8次中期経営計画('06 ~ '08年度)の進捗状況

ROA (連結) : 目標達成には、生産効率化および
 棚卸資産の削減が課題



第8次中期経営計画('06~'08年度)の進捗状況

自己資本比率(連結):目標に対し順調に推移

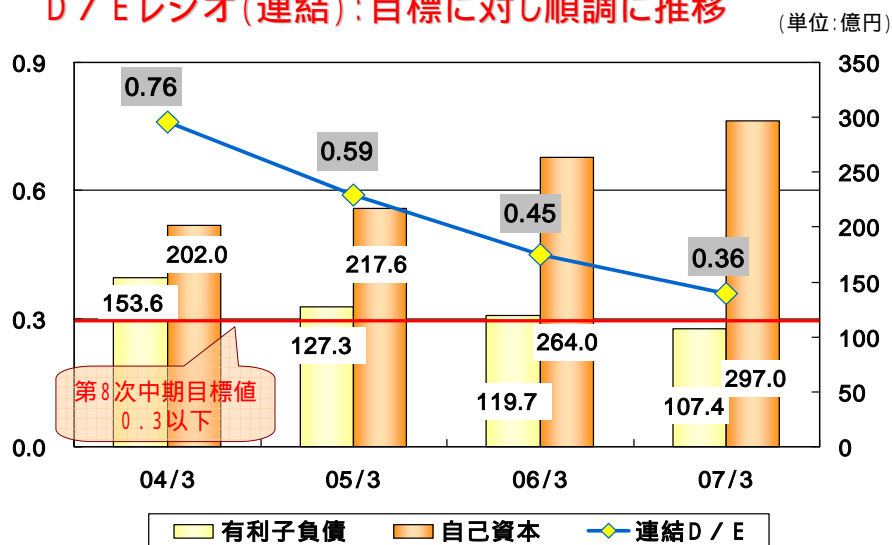


KYUSAKI HARIMA CORPORATION

23

第8次中期経営計画('06~'08年度)の進捗状況

D/Eレシオ(連結):目標に対し順調に推移



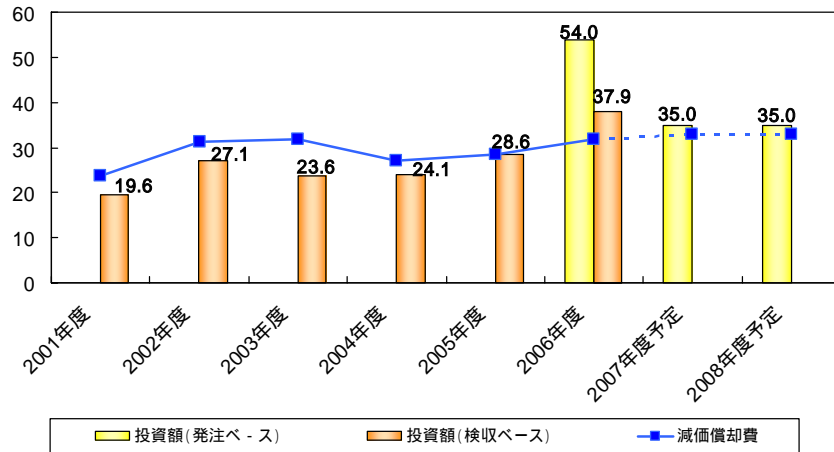
KYUSAKI HARIMA CORPORATION

24

競争力の強化

第8次中期('06～'08年度)中に計120億円の投資を予定

(単位:億円)



2001～2005年度については(株)マイクロンの実績を除く

目次

07年3月期決算の概要

08年3月期の見通し

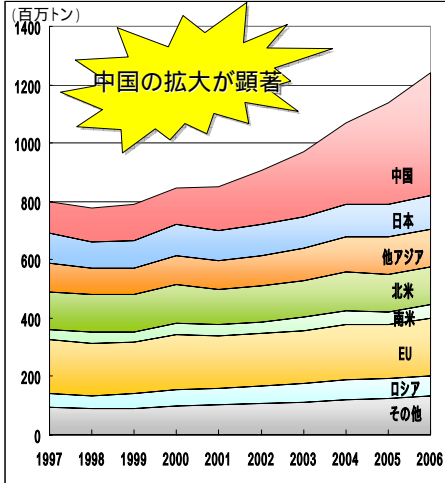
第8次中期経営計画の進捗状況

当社の中国事業

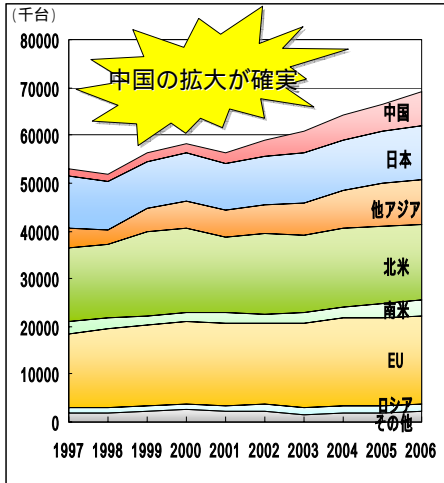
(ご参考)当社の概要

世界の鉄鋼・自動車の生産状況

世界の粗鋼生産量の推移



世界の自動車生産台数の推移



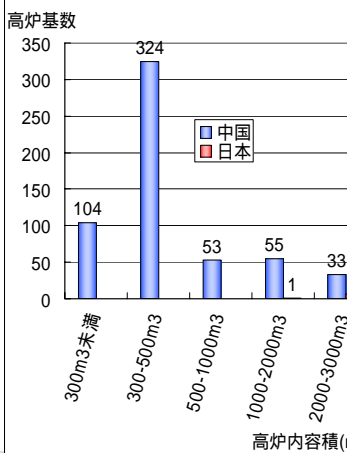
IISI「世界粗鋼生産の推移」より抜粋

OICA correspondents survey

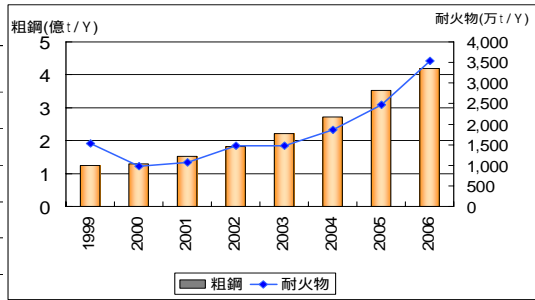
中国の高炉内容積の分布状況と耐火物生産量の推移

高炉内容積の分布状況

中国は2006.12まで、日本は2007.5まで



中国粗鋼・耐火物生産量推移



「中国鋼鉄工業年間」(~2005年)
鋼鉄工業協会発行「鉄鋼業」(2006年)より

中国鋼鉄情報Net
(社)日本鉄鋼連盟資料より

中国鉄鋼業界の課題と動向

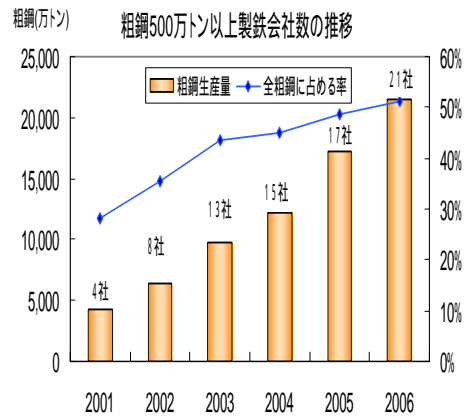
あまりに急な粗鋼生産能力の増強
 環境汚染、資源・エネルギー多消費
 輸出急増による国際摩擦回避



中小規模の再編統合
 中核会社での設備大型化・近代化
 高級鋼対応強化
 環境改善、省資源・省エネルギー

中国政府方針

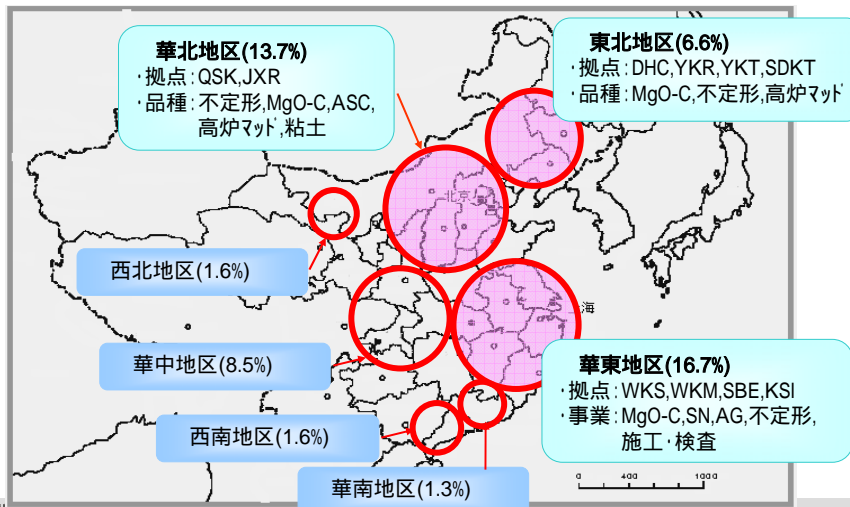
- ・2010年までに全国の製鉄能力1億トン、製鋼能力5,500万トンの削減計画を決定。
- ・2012年までに10省(市、区)の344社の老朽製鉄所の停止・廃止を義務化。
- ・地域毎に、中核グループに再編し、製鉄所の近代化推進



中国事業でのエリア展開

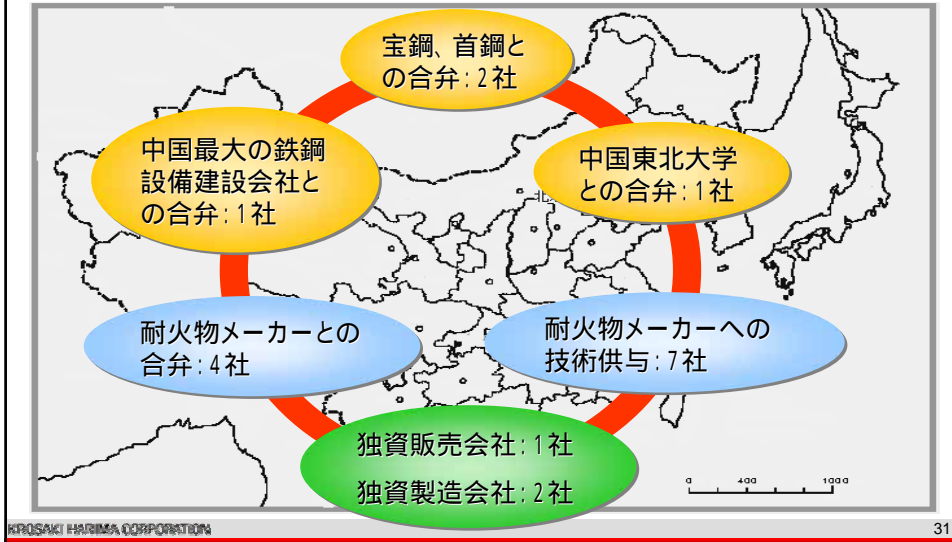
中国上位21社(粗鋼>500万t/Y)の所在とその地域の中国粗鋼比率 (%)

○ 粗鋼規模を表示

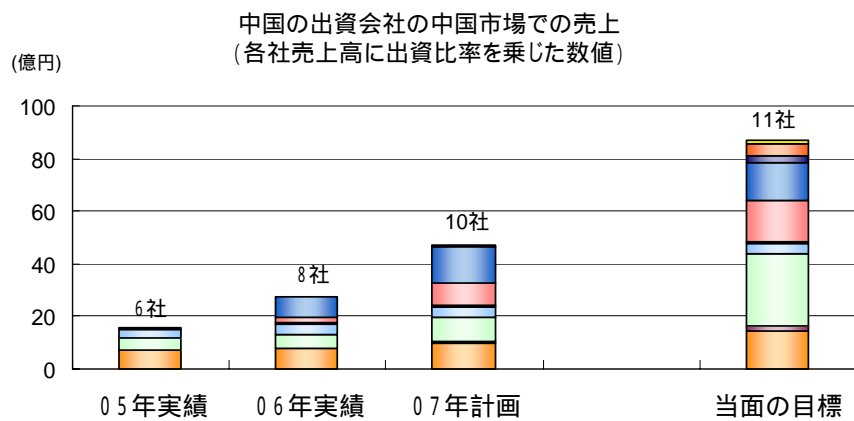


中国事業でのパートナー展開

耐火物に関わるあらゆるパートナーとの連携戦略



中国市場での売上



目次

07年3月期決算の概要

08年3月期の見通し

第8次中期経営計画の進捗状況

当社の中国事業

(ご参考)当社の概要

会社概要 (2007年3月末現在)

【商号】 黒崎播磨株式会社

【資本金】 5,537百万円

【設立】 1918年10月14日

【主要事業】 耐火物製造・販売

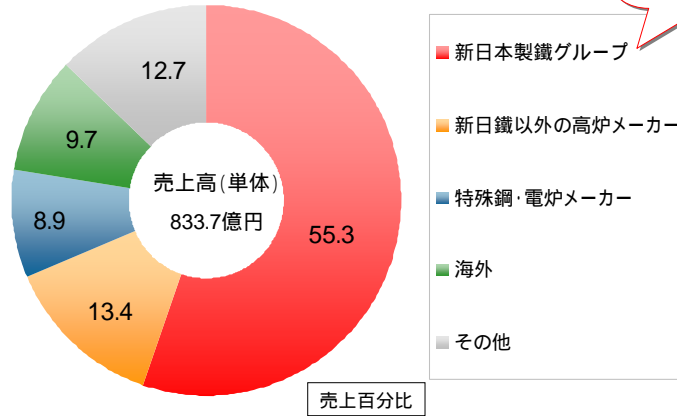
【従業員】 連結2,657名、単体1,046名

【連結対象会社】 11社 (国内7社、海外4社)

(持分法適用会社も含む)

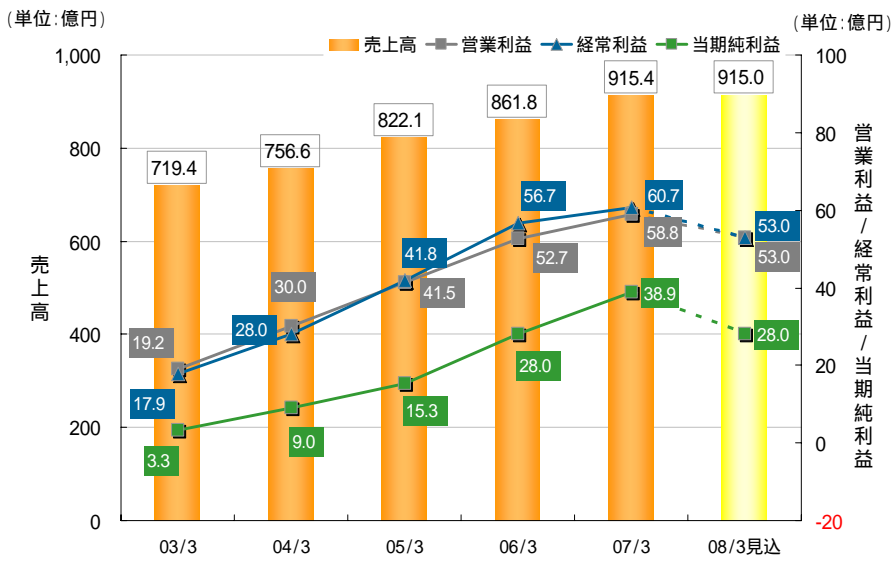
得意先別売上構成比 (2007年3月期決算: 単独)

納入先は国内外の高級鋼メーカー



- ・新日本製鐵
- ・新日鐵マテリアルズ
- ・新日鐵エンジニアリング
- ・日鉄ブランド建設
- ・新日鐵住金ステンレス
- ・新日鐵化学

業績推移 (連結)



決算説明会について

将来にわたる予想の部分につきましては、皆様の投資のご参考資料としてご提供するものです。

したがって、当社の推測・予測に基づくものであり、確約や保証を与えるものではありません。

予測と異なる結果となることがあるということをご了承の上ご活用いただきますようお願い申し上げます。